



えのしろ

よっかいちしりつみえきたしょうがっこう
四日市市立三重北小学校

れいわ ねん がつ にちはこう
令和3年11月1日発行



がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標

こころゆた 心豊かにたくましく、ともに学び合う子どもの育成

しぜんきょうしつ
自然教室

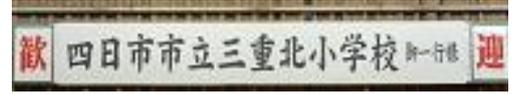
10月20日（5年生）

しゃかいけんがく
社会見学

10月21日（3年生）

しゅうがくりょこう
修学旅行

10月27・28日（6年生）



自然教室



10月下旬は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大も減少傾向に転じ、子どもたちが楽しみにしていた体験活動や校外活動を実施することができました。中でも・・・

5年生の自然教室では、水沢の少年自然の家で自然散策(ハイキング)・飯盒炊爨・カヤック体験と充実した活動の中で、秋の自然に触れ、様々な活動の場面では、誰かのために何かをする(共生)の姿が多く現れていました。「感動と発見」が多くあったのではないのでしょうか。四日市出身の保護者の方は、子どもたちと同じように自然教室を体験したのではないのでしょうか。



3年生の社会見学では、四日市港ポートビル・水沢茶業振興センター・茶農協を訪れ、社会科「のびゆくよっかいち」で学んだことを実際に「観て・聴いて・学んで」きました。教科書や写真等で見ることと、実際に体感することとは、違いがあることを、子ども共々教師も再確認しました。四日市港管理組合のバスを活用させていただきました。



社会見学



6年生の修学旅行では、海ほおずき・志摩スペイン村・鳥羽水族館事前セミナー・鳥羽水族館・夫婦岩&天の岩戸屋・伊勢神宮おはらい町&おかげ横丁・斎宮歴史博物館を訪れ、三重の歴史・自然のすばらしさや三重のよさにも触れることができたのではないのでしょうか。それぞれの活動や見学地では、子どもたちが「めあて」をしっかりと持って臨んだことで活動が充実し、「振り返り」の言葉にも学んだことや感謝の気持ちが表れていました。特に、鳥羽シーサイドホテルの方からは「とてもしっかりとした入館式のあいさつには驚かされた。また、コロナ禍での食事やセミナーの態度にも感心させられた。」というお褒めの言葉をいただきました。



私は、それぞれの学年の活動に引率して、高学年の姿を見て育つ三重北の伝統のようなものを感じ、保護者や地域からも温かく見守られ、着実に育っている子どもたちを愛おしく思いました。私たちの宝ですね！



修学旅行

